

科目名		学年	単位	授業時間	科目区分	授業形態	学修単位
英語表現Ⅰ：English ExpressionⅠ		1BC	1	50分×30回	履修	講義・通年	—
教員名	古川みき：FURUKAWA Miki						
授業概要	文法事項の確認をしながら、様々な表現方法を学び、自己の表現に結び付けていく。単語や表現など、習得した文法を使用して、文を組み立てていく練習をすることにより、自己表現に必要な基礎の楽しさを知り、発信の楽しさを体験する。						
到達目標				評価方法			
(1) 英文を構成する基本的な文法事項を理解できる。 (2) 日本語の発想と英語の発想が違うことを意識しながら、英文を組み立てることができる。				(1) 中間試験40% (2) 期末試験40% (3) 口頭試問20%			
学習・教育目標		(G)②		JABEE基準1(1)			
授 業 計 画	回	項目	内 容	回	項目	内 容	
	第1	はじめに	講義の概要とその進め方および評価方法と評価基準について説明する。	第16	Lesson 7	時間・距離・天候などを表すit	
	第2	Lesson 1	一般動詞とBe動詞を使った表現	第17	Lesson 7	”	
	第3	Lesson 1	”	第18	Lesson 8	will と be going to	
	第4	Lesson 2	SVCとSV(lookなど)を使った表現	第19	Lesson 8	”	
	第5	Lesson 2	”	第20	Lesson 9	現在進行形と過去進行形	
	第6	Lesson 3	SVOと受身	第21	Lesson 9	”	
	第7	Lesson 3	”	第22	Lesson 9	”	
	第8	中間まとめ	中間まとめとして試験を実施する。	第23	中間まとめ	中間まとめとして試験を実施する。	
	第9	Lesson 4	believe, decide, find などを用いたthat節	第24	Lesson 10	to不定詞の名詞的用法	
	第10	Lesson 4	”	第25	Lesson 10	”	
	第11	Lesson 5	「～を…と呼ぶ」「～がある」	第26	Lesson 11	to不定詞の形容詞的用法	
	第12	Lesson 5	”	第27	Lesson 11	”	
	第13	Lesson 6	形式主語のitとto不定詞	第28	Lesson 12	文の主語として用いられる動名詞	
	第14	Lesson 6	”	第29	Lesson 12	”	
第15	まとめ	前期のまとめを行う。	第30	まとめ	全体の学習事項のまとめと授業評価アンケート調査を行う。		
自学自習の内容	教科書やワークブックの問題から課題を出す。						
関連科目							
教科書	Powwow English Writing (文英堂)						
参考書	パウワウライティングワークブック、パターントレーニング						
授業評価・理解度	最終回到授業評価アンケートを行う。						
副担当教員	後川 知美：USHIROKAWA Tomomi						
備考	予習を行うこと。						